

東日本大震災 対策本部情報

92号

2011/05/20

秋田地本、山田町でボランティア活動

「抵抗とヒューマニズム」の精神で復興を目指そう！！

秋田地本は、盛岡地本の協力のもと「盛岡市」を拠点に、5月17日から山田町でのボランティア活動を開始しました。17日は秋田・横手支部の組合員が山田町で「支援物資」の選別作業を行いました。また、19日には弘前・能代支部の組合員が山田町の地震で被災し、火災で焼失したお宅の「瓦礫撤去作業」を行いました。

参加者からは、山になっている衣類を見て「みんな被災された方々のことを思って支援物資を提供していると思うが、必要なものがすぐ取り出せるように工夫・整理して送ってほしい」など、率直な感想がだされました。そして、作業を通じて物資を受け取る側のことを考えること、相手のことを考えることの大切さを学ぶことができました。

また、車窓から津波で破壊された防潮堤や街並みを見て驚きと被害の大きさを実感し、復興に向けて継続した取り組みの必要性を感じました。

秋田地本は、盛岡地本宮古連合分会の皆さんとともにボランティア活動に参加しています。震災以降、継続してボランティア活動を行っている宮古連合分会組合員の皆さんの献身性と行動力を学び、ボランティア活動で感じたことを職場で広め、「抵抗とヒューマニズム」の精神で今後もボランティア活動を継続していきます。



JR 東労組